

# 高校受験 特進コース

公立最難関・難関国私立高校合格のための「TコースJr.」



西宮北口校にて開講

将来の高校受験を見据え、学年域を超えた先取り指導と発展的な学習で、  
ハイレベルな学力を養成していきます。

対象校の目安 神戸高校総合理学科、市立西宮 GS 科、宝塚北 GS 科、灘、大阪教育大附属池田、西大和学園 など

開進館とは

講座ラインナップ

小学生

中学生

新高校1年生

三田学園コース&アダプテッド

合格者の声

## 新小5

難度の高い  
文章題まで演習!

### Tコース算数

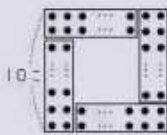
60分 × 6日間

■応用問題をしっかり考察することで  
理解を深めよう

「文章題(規則性など)」と「直方体と立方体の体積」を学習します。規則性に関する問題は思考力を高める上で重要です。難度の高い文章題まで演習します。体積の学習では公式を理解し暗記した後に、工夫して体積を求める方法や、水の量(容積)に関する問題を扱います。

例えばこんな問題 .....  
下の図のように、ご石を1辺の数が10こになるように正方形に1列にならべて、その内側にあと1列ご石をならべました。

ご石は全部で何こ  
ありますか。  
[       ]



説明文の読解力を  
一気に伸ばす!

### Tコース国語

60分 × 3日間

■説明文で読解の基礎を伸ばす

ストーリー性のある物語文とは異なり、論理を追って読む必要のある説明文を苦手とする小学生は多いです。説明的文章を集中的に読み、読む力を伸ばす3日間講座です。「指示語・接続語」や「段落」といった基本的な読解方法を学びます。また、読解問題で使われる文を元に、「主語・述語・修飾語」などの文法の基礎も学習をしていきます。

例えばこんな問題 .....  
次の各文の主語・述語を答えなさい。  
(1) ぼくは きょう 国語の 宿題を しました。  
(2) この 花は とても きれいだ。

◆授業の流れ .....  
「漢字の小テスト」→「短めの文章で基本的な解き方を学習」→「長めの文章で解き方を実践」の流れで指導します。

英語が聞ける・  
話せる・書ける!

### Tコース英語

60分 × 3日間

■英語を「使う」ことで4技能を強化!

アルファベットの音(フォニックス)を指導した上で、英語の数字を使った計算表現やあいさつ表現などをテーマに、たくさんの英語を「聞く・話す」機会をもうけます。また、文法規則も指導しながら、多くの単語と共に英文を「書く」練習もしていきます。

例えばこんな問題 .....  
下線部の英語を自由に変えて、読んでみましょう。  
・Show me your eraser.  
「あなたの消しゴムを見せてください。」  
・Point to the whiteboard.  
「ホワイトボードを指差してください。」  
※文法規則についても学習をしていきます。

## 新小6

一部中学内容も  
指導!

### Tコース算数

60分 × 6日間

■応用問題をしっかり考察することで  
理解を深めよう

「文字を用いた式」と対称な図形(線対称、点対称)を学習します。文字を用いた式は中学内容に直結します。意味を理解し、難度の数量の表し方で演習します。対称な図形(線対称、点対称)では中学へのつながりを意識させ、一部中学内容の指導も行います。

例えばこんな問題 .....  
下の図は、デジタル時計などに使われる数字です。この数字を組み合わせて、2けたの整数をつくります。たとえば、「10」や「25」は線対称な図形ですが点対称ではありません。このとき、線対称ではないが点対称な図形となる2けたの整数を、すべて答えなさい。



読解に加え、  
文法の基礎も  
学習!

### Tコース国語

60分 × 3日間

■説明文で内容を読み解く力を鍛える

6年生は中学に向けた準備を進める学年です。中学校では文章が難しくなり、内容を正しく理解して読み進めることが必要になります。そこで、説明的文章を集中的に扱い、基本的な読解方法を確認し、「筆者の主張」を読み取る力を今のうちに鍛えます。また、読解問題で使われる文を元に、「文節の区切り方や各文節のはたらき」などの文法の基礎も学習をしていきます。

例えばこんな問題 .....  
次の各文を文節に区切り、主語・述語を答えなさい。  
(1) わたしの父はもうすぐ帰ってきます。  
(2) どうやら彼もここに来るようだ。

◆授業の流れ .....  
「漢字の小テスト」→「短めの文章で基本的な解き方を学習」→「長めの文章で解き方を実践」の流れで指導します。

中学につながる  
英語力を!

### Tコース英語

60分 × 3日間

■英語を「使う」ことで4技能を強化!

フォニックスや文法規則を指導した上で、英語を用いた様々な英問英答表現を学習していきます。中学校の定期テストなどでもよく問われる「疑問詞を用いた文」に対して、「聞く・話す」機会を通じて経験的に身につけた上で、中学からの本格的な文法学習に向けて「書く」指導も行っていきます。

例えばこんな問題 .....  
「どんなペットを飼いたいか」について、下の対話例を参考に対話をしてみよう。  
A: Do you have any pets?  
B: Yes, I do. I want to have a dog.  
C: I don't have any pets, because I don't like animals.  
※文法規則についても学習をしていきます。